

# 吉原地区だより

＜発行＞  
吉原地区だより編集委員会

## ホース結合ヨシ!放水始め!

市消防団第八分団

われら善通寺市消防団第八分団は、吉原町、碑殿町の安全・安心を守るため日々活動を行っております。本年4月より、新しい仲間として3名が入団し、5月19日には大塚池公園にて『放水・資機材の取り扱い』等の分団訓練を実施しました。その際、新入団員は、先輩団員からホースの延長・結合方法、ポンプの始動操作・送水方法を学びました。筒先を持っての放水訓練では、始めは想定以上の水圧の強さに驚きとまどった様子でしたが、先輩団員からの指導により、水圧にひるむことなく筒先を持ち目標に向けて放水が行えるようになりました。

今回のような訓練を通して、発災時に団員各自が迅速に対応できるよう取り組んでいます。

今後も、団員が一丸となり、諸先輩から引き継いだ『郷土愛』をモットーに吉原町・碑殿町の安全・安心を守るため努めてまいります。引き続き消防団活動にご理解、ご協力をお願い致します。

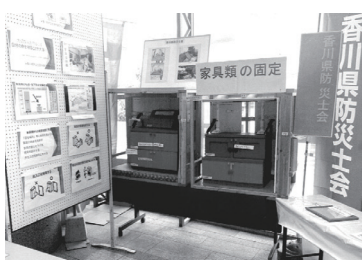


## 備えあれば憂いなし(南海トラフ地震に備えて)

吉原地区自主防災会

「南海トラフ地震臨時情報(大地震注意報)」が2024年8月8日から一週間発令され、緊張が走りました。多数の方が非常用物品等の点検・確認をされたことと思います。防災用品が多数そろう量販店では、非常食や水はほぼなく、家具固定の器具やヘルメット等の欠品が増えていました。

「備えあれば憂いなし」は、万が一に備えて準備をしていれば事が起きて心配はないということです。



内閣府は“すぐに避難するための備え”として、安全な場所や避難経路の確認、タンス等の転倒防止対策、水や食料、簡易トイレ、携帯ラジオや予備バッテリー等の準備を示しています。“自分は大丈夫だ”と考えることを今一度振り返ることが、災害で命を守ることに繋がります。

## 香川県全域に詐欺警戒アラート発令!

古原駐在所

香川県内における令和6年7月末までのSNS型投資詐欺・ロマンス詐欺の被害総額は13億8千万円で、令和5年度中の総被害額12億8千万円を超えました。手口の特徴は、スマートフォンのSNSやマッチングアプリを通じて知り合った者とチャット等でやり取りを重ねていくうちに、投資を勧められるものです。相手を信じて個人名義の口座に送金すると、最終的に出金できず、相手と連絡が取れなくなり、お金を騙し取られます。投資詐欺に遭わないためには、

- SNS等で知り合った人からのもうけ話は詐欺を疑う
- 個人名義への送金(暗号資産の送金)は詐欺を疑う
- SNSの広告やアイコンが著名人や実在の企業等でも安易に信用しない



以上のようなことで、少しでも疑問があれば、家族等の身近な人や警察に相談してください。

丸亀警察署 0877-22-0110

**吉原小学校下校時の安全を願って！**

吉原地区防犯ボランティア

地域の安全で安心なまちづくり推進のもと、会員8名は吉原小学校児童が下校する時間帯に安全を見守る活動等を行っています。

2002年4月に、子どもの安全を願う地域住民の思いを受け、「吉原地区防犯ボランティア」を設立し、以来、主に下校時の見守り活動をするなかで、児童との「挨拶」運動も実施しています。

この活動を始めて以来、交通事故は発生しておらず、小学校からも感謝されています。このような中、子どもたちから笑顔や「ありがとう」といった言葉を返してもらえると、元気と活動の励みとなる日々となっています。

一方、高齢化の波が押し寄せておりますが、今後も無理せず「できる範囲」で明るく楽しい「児童の見守りボランティア活動」となるよう努めてまいります。

**笑顔でいよう**

ふれあい・いきいきサロン「笑顔」

毎日笑顔でいたい 笑顔でいよう

じゃ、笑顔になろう、一で、二で、みんなだと思ひ「笑顔」と言うサロン名にしました。

発足して早や2年、みんなでおしゃべりしたり、茶話会したり、サロンバスで行く楽しさ元気で、笑顔でこれからもグループで活動していきたいと思ひます。

吉原公民館まつりには、折鶴をみんなで折り飾り付けしました。

**目指せ 大谷翔平！**

善通寺タイガース

善通寺タイガースは、吉原小学校、筆岡小学校の子どもを中心に、2年生から6年生まで、現在、部員26名で活動しています。毎週水曜日・土日の練習では、吉原小学校に元気な声が響き渡っています。

4月に行われた、全日本学童軟式野球大会香川県予選ではチーム創設以来最高成績となる県大会2位という成績を収めることができました。

また、県や市の代表として、今年は4つの全国大会へ出場させていただきました。全国の選手達と試合をするという、大変貴重な経験ができました。大会出場の際には多くの方から、様々なご支援をいただき、大変ありがたく思っております。

試合に勝つ喜びを味わうこととともに、子どもたちが野球を楽しんだり、他校区の友達と仲良くなったり、礼儀正しい挨拶や行動ができたりすることも大切にしながら指導に励んでいます。子どもたちも一生懸命頑張っていますので、頑張っている姿を見かけたときには、ぜひ応援の言葉かけをいただくと嬉しいです。

**編集 後記**

本年度の前期「吉原地区だより」第22号をお届けいたします。

吉原地区の情報を発信していますので、皆様のご投稿を心からお待ちしております。

**編集委員**

北岡 一男、村井 学、尾崎 徹、佐柳 智恵美、秋山 和代、丸岡 紀子